



～みんなかがやく 富田っ子～

富田っ子だより 第8号

富田小学校 学校通信
令和3年7月9日(金)



5年自然教室 ～自然の中で友達と過ごした貴重な2日間～

6月30日(水)と7月1日(木)の2日間、5年生の子どもたちが自然教室に出かけました。

入所式を終えた子どもたちは星の広場へ散策に出かけ、学級別に写真撮影をしました。その後、早めの昼食を取り始めたのですが、あいにく雨粒が・・・。残念でしたが、星の広場を後にして自然の家に戻り、昼食をいただきました。

午後からは、クラス別にカヤック体験と伊勢型紙を行いました。カヤック体験はあいにく雨に降られる中でしたが、子どもたちは2人1組でうまくパドルを使い、大門池での楽しい体験となりました。

また、鈴鹿の伝統工芸である伊勢型紙の創作活動では、自分で作りたい下絵を選び、ていねいに渋紙をカッティングして見事な作品に仕上げていきました。

夕食後は、子どもたちが楽しみにしていたファイヤーの時間となりました。雨のため、体育館でのキャンドルファイヤーへ変更となりましたが、当日は日本冒険協会「ファミリー」さんたちが楽しいゲームをしてくれ、学校から応援に駆け付けてくれた先生方と一緒に大いに盛り上がりました。



2日目は、創作活動「葉脈転写」と「木のマグネット作り」、レクリエーションの3つの活動を行いました。葉脈転写では、用意した葉っぱにインクを付けて、布に押し付け転写しました。いろいろな植物の葉や大きさの違いで面白い作品ができ上がっていました。また、木のマグネット作りでは、自然の家の間伐材を使って好きなスタンプを押して、好きな色を塗って自分だけのオリジナルマグネットを作りました。子どもたちにとっては、思い出に残るすてきなおみやげになったようです。

わずか2日間の自然体験でしたが、子どもたちは自分の役割をよく果たし、友達と協力し、実り多い自然教室となりました。また、友達と食事を共にしたり、一緒に部屋で寝たりしたことで、これまで以上に友達を知り、親睦が深まったのではないかと思います。この貴重な体験をぜひ今後の生活に生かして欲しいと思います。



三重とこわか国体・三重とこわか大会に向けて ～都道府県別「応援のぼり旗」の制作～



今年は、9月25日(土)から三重とこわか国体、10月23日(土)から三重とこわか大会が開催され、四日市市も一部会場となります。

そこで、三重県にお迎えする各都道府県を代表するチームを応援しようと、市内小中学校で「応援のぼり旗」を制作することになりました。

本校は、6年生の子どもたちが図工の時間を使って図案を作り、総合学習の時間や休み時間等を使いながら神奈川県や新潟県など、17府県の「のぼり旗」を作ってくれました。

6年生のみんなで作ってくれた応援旗がきっと選手に力を与えてくれると思います。6年生の皆さん、みんなで協力してよく頑張りました。立派な応援旗ができましたね。

9月30日(木)には、6年生の子どもたちが自転車の競技を応援するために四日市競輪場に出かけます。あまり見たことのない競技だと思いますので、良い機会にしましょう。



タブレットを家でも活用しよう！ ～「タブレットドリル」に取り組もう～



保護者の皆様もご存じのとおり、四日市市では昨年度、すべての児童にタブレットが整備されました。そのタブレットを今年度一人一人に割り当てましたが、今後は卒業まで使います。また、今後はお家へ持ち帰って活用することにもなりますので、ご承知ください。

さて、本校では、今年度タブレットを授業でも積極的に活用していこうと取り組みを進めているところですが、教育委員会としては子どもたちが家庭でもタブレットを活用した学習を進められるよう、夏休みの宿題の一部をタブレットでの学習とするよう、指示がありました。

本校では、教科書に合った学習ドリルが準備されている東京書籍の「タブレットドリル」を採用し、子どもたちがタブレットを活用して学習できるよう、すべての学年で国語と算数の2教科を導入しました。

子どもたちには、来週、「タブレットドリル」の使い方を指導し、週末を目途にタブレットをお家に持ち帰らせたいと考えています。インターネット環境があるご家庭（※）は、インターネットにつないでいただきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。また、インターネット環境がないご家庭は、学校で「タブレットドリル」をインストールし、お家で使っていただくことができますようにしますので、ご安心ください。

なお、タブレットの使用方法等については、改めて説明文書を配付させていただきますので、よろしくお願いいたします。

（※）インターネットにつないでいただくと、子どもの学習進度や定着度を学校で把握することができます。

【タブレットドリルの特徴】

①一人一人に合った学びの実現

小中合計約7万問を収録し、その結果はその場で自動採点されます。苦手な単元を繰り返して解いたり、解説動画を視聴することができます。

②自分のレベルに合ったプリントが見つかる

難易度別に4種類のプリントを用意しています。一人一人に合った学力の定着をサポートします。

③すべての学年の問題が利用できる

自分の学年だけでなく、学年の切り替えが可能で、すべての学年のプリントを利用することができます。

学校におけるさまざまな熱中症対策



7月以降、これまでの感染症対策と合わせて熱中症を心配しなければいけない時期に入ってきました。

幸いにも昨年度から普通教室にエアコンが完備され、快適に過ごせる学習環境が整いました。また一方で、子どもたちにこまめに水分補給をするように促したり、体調がすぐれないときには保健室で休ませたりして子どもたちの体調管理に努めてきました。

昨年度は、学校の臨時休校に伴って夏休みが短縮され、子どもたちが炎天下に下校することになったため、その対策として冷却スカーフ「ひえひえ〜る」を購入していただきました。

今年度も熱中症対策の一環としてご利用いただければと考えています。必ず着用しなければいけないものではありませんので、お家庭でご判断ください。

1 使用期間

7月12日(月)～9月30日(木)

2 使用時間

登下校時、クーラーのない特別教室(理科室、家庭科室、図工室等)や校外での授業時

※クーラーのある教室では使用しない。

3 教室内での保管

登校後、各自が「ひえひえ〜る」をハンドタオル等に包み、スーパーのビニール袋に入れてランドセルで保管する。

※ハンドタオル等、スーパーのビニール袋は各家庭で準備し、毎日持ち帰る。



<お願い>・子どもが学校で使えるように、一度お家で練習しておいてください。